

平成29年度 農山漁村振興交付金(山村活性化対策) 事業実施主体 評価結果

1. 事業評価の実施

平成29年度に実施された農山漁村振興交付金(山村活性化対策)の事業について、「農山漁村振興交付金実施要領」(平成28年4月1日付け27農振第2326号農林水産省農村振興局長通知)別紙3の第7の1の規定に基づき、評価を行ったので、その結果を公表する。

2. 評価結果

都道府県	市町村	事業実施主体名	事業実施段階			評価	評価コメント
			H29	H30	H31		
群馬県	片品村	片品村	●	○	□	A	平成29年度における取組状況は評価でき、事業実績も良好である。事業実績において目標に至っていない点においては、来年度以降の課題として取り組まれない。来年度以降の継続した取り組みが行われることで、加速度的に効果が発揮されていくことを期待する。

(注1) 「事業実施段階」の凡例： ○・・・交付対象年度(計画) ●・・・交付対象年度(実施済) □・・・目標年度(計画) ■・・・目標年度(実施済)

(注2) 「評価」の区分： A・・・優良 B・・・良好 C・・・低調

3. 第三者の意見聴取

農山漁村振興交付金実施要領別紙3の第7の1の規定に基づき、第三者である鈴木 美央から評価に当たり意見の聴取を行った。第三者及び意見聴取の概要は以下のとおり。

【第三者】

鈴木 美央

【意見聴取の概要】

三か年事業の初年度から、村外の有識者を招き入れ、村内の複数の組織と連携し、積極的に具体的な取り組みが複数行われている点を高く評価する。平成29年度における取組状況は評価でき、事業実績も良好である。事業実績において目標に至っていない点においては、来年度以降の課題として報告書に挙げられ、具体的な方策についても述べられている。三か年事業の事業計画としてのプロセスも明確であり、来年度以降の継続した取り組みが行われることで、加速度的に効果が発揮されていくことを期待する。